

1

数えてみよ主の恵み(新聖歌172)

1.
望みも消えゆくまでに 世の嵐に悩むとき
数えてみよ主の恵み 汝(な)が心は安きを得ん

数えよ主の恵み 数えよ主の恵み
数えよ一つずつ 数えてみよ主の恵み

2.
主のたましい十字架を 担(にな)いきれず沈むとき
数えてみよ主の恵み つぶやきなどいかであらん

3.
世の楽しみ 富 知識 汝(な)が心を誘うとき
数えてみよ主の恵み
天(あま)つ国の幸(さち)に酔わん

E^b Gm7
イエス あなたの名は
Fm7 B^b
何よりも 素晴らしい
E^b Gm7
インマヌエル 主は私と
Fm7 B^b7 E^b
共にいる いつまでも

【なんと素晴らしい】

C/F F C/F F C/D Dm C/D Dm
なんと素晴らしい あなたの 愛は
B^b F/A Dm Gm C7
雲より高く 天より高く
C/F F C/F F C/D Dm C/D Dm
ほめよ イエスを あがめよ イエスを
B^b F/A Dm Gm C7 F
このいのちにまさる 主の愛は

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り
5. 日本と世界の平和を願って...

・大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
・瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
・教会が成長しますように!

- ①信徒の皆様が恵まれた信仰生活を送り、キリストの似姿に変えられる成熟と祝福に与りますように
- ②新しい方が来られますように、未信者の方がイエス様を信じ、救われ、洗礼に導かれますように
- ③地域の方々に良い証がたてられ、神の国が広がられますように。
- ④瀬戸市・愛知県・日本全国・世界宣教のために用いられる教会となりますように。

信仰宣言

「私の家族は全員救われます」
「日本にはリバイバルが始まっています」
「私も用いられます」
「すべての問題は解決します」
「することなすこと、みな成功します」
「私のまわりには奇跡が起こります」
「すべてのことを感謝します」
「イエス様が一緒ですから」
「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899
牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



りんどう

祈りの小径(こみち)

Number:078 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

詩篇23篇

- 1 主はわたしの牧者であって、わたしには乏しいことがない。
- 2 主はわたしを緑の牧場に伏させ、いこいのみぎわに伴われる。
- 3 主はわたしの魂をいきかえらせ、み名のためにわたしを正しい道に導かれる。
- 4 たといわたしは死の陰の谷を歩むとも、わざわざを恐れませぬ。
あなたがわたしと共におられるからです。
あなたのむちと、あなたのつえはわたしを慰めます。
- 5 あなたはわたしの敵の前で、わたしの前に宴を設け、わたしのこうべに油をそそがれる。
わたしの杯はあふれます。
- 6 わたしの生きていくかぎりは必ず恵みといつくしみとが伴うでしょう。
わたしはとこしえに主の宮に住むでしょう。

ヨハネによる福音書15章12～13節

12 わたしのいましめは、これである。**わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互に愛し合いなさい。** 13 人がその友のために自分の命を捨てること、これよりも大きな愛はない。

コロサイ人への手紙3章12～15節

12 だから、あなたがたは、神に選ばれた者、聖なる、愛されている者であるから、あわれみの心、慈愛、謙そん、柔和、寛容を身に着けなさい。 13 互に忍びあい、もし互に責むべきことがあれば、ゆるし合いなさい。**主もあなたがたをゆるして下さったのだから、そのように、あなたがたもゆるし合いなさい。** 14 これらいつさいのものの上に、愛を加えなさい。愛は、すべてを完全に結ぶ帯である。 15 キリストの平和が、あなたがたの心を支配するようにしなさい。**あなたがたが召されて一体となったのは、このためでもある。**いつも感謝していなさい。

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

4

みことばの解説



「朝の宣言2021」を、み言葉に照らして学んでいます。今日も宣言の第二ブロックの続きです。

- ① 私は必ず祝福されます。私の家族も、周りの方も祝福されます。私は祝福の基(もと)となります。
- ② また、キリストにあって私は何でもできます。創造的で、知性と感性の豊かな人となり、栄光から栄光へと主と同じ姿に変えられます。
- ③ 神様の恵みと慈しみが共にあるので、私は周りの人に好かれ、良い人間関係を築き、影響力を広げてゆきます。

朝の宣言の第二ブロック、①祝福と②品性と③影響力は相関関係にあり、真の「祝福」は、受け継がれてゆくもの。ですから「品性」が整っていなければ、良い「影響力」にはなりません。

初代教会は熱心な集まりでしたが、すべての人に好意を持たれていたとあり、それ結果、救われる者が日々仲間に加わった、と書かれています。(使徒行伝2の47)

良い人間関係を築き、良い影響を周りに与えてゆく一番大事なことは、**神さまの恵みと慈しみを意識すること**です。ダビデはそれを意識して生きた主の器であり、イスラエルのすべての人が彼を愛しました。(サムエル記上18の28＝残念ながらそのことのゆえにサウル王には妬まれましたが…)

- 主の恵みによって生かされていることを感謝する
- 主の慈しみ(優しさ)がいまも注がれていることを感謝する

命捨てるほどの大きな愛で愛されている(ことを自覚する)者だけが愛することができ、赦されている(ことを感謝する)者だけが赦し、キリストの平和に支配され(満たされ)ている者だけが平安を届け、キリストのからだの肢体(いちぶ)とされた恩寵に感動する者だけが、教会を大切にできるのだと思います。皆様の祝福の領土が広がられますように祈ります！